

※※※保護者の方にも読んでもらいましょう。※※※

TO the NEXT from HERE
~ここから次の場所へ~

72回生 進路通信
発行日 2018年(平成30年)
11月28日 水
第33号

時時勤払拭（じじにつとめてふっしきせよ）（「禅語」）

毎日やることに意味がある。溜めてはだめ。心を曇らす塵やホコリは、毎日払ったり拭いたりしなさい。

期末テスト期間中ですが、これまでのテストはできたでしょうか？提出物は期日に提出できていますか？そして提出の準備は整っていますか？すべてのことに全力を尽くし、出し切らなければいけません。

月曜日の学年集会で木戸先生が話をされたことは覚えていますか？皆さんは今何をしないといけないのでしょうか？周りのことに気を取られすぎていませんか？自分自身が目標の実現に向かって正しく努力を積み重ねていますか？4月からの次のスタートに向けての準備はできているのでしょうか？先生たちも心配の種は尽きませんが、皆さんのひたむきに自分の目標を実現しようとする姿勢が全員からしっかりと見えてくれば、少しは安心できるのですが、まだまだほど遠いような気がします。

進路通信ですので、進路方面からの話に切り替えますが、最終の進路希望調査を22日(木)に締め切りました。提出された書類に目を通したり、その後の動きから気になることをいくつか挙げます。中には厳しい話も書きますが、現実にあることとして捉えてください。

1. 提出書類の不備や期限を過ぎての提出が後を絶たない。

書類の不備は、相手先の高校に受け付けてもらえません。ハンコが抜けていたり、正しい高校名で記載されていなかったりなど裏面の注意書きをきちんと読んでいない人が少なからずいました。また、期日を過ぎての提出もありました。**基本は、朝のSHRでの提出です。「㍻切日までに持って行けば大丈夫」という甘い考えが頭の片隅にある人が数名いました。放課後に持ってくることは本来「アウト」です。**書類のチェック、出願準備、そして高校側が指定する㍻切期日も最終日は昼までの所が多いのです。㍻切日の放課後に持って来ては間に合うはずがありません。**今回、㍻切日の放課後に持ってきた人は、反省してください。**そして、㍻切日前日までに持ってくることを徹底してください。

2. 推薦・特色選抜の受検に関して

これは、生徒向けにも保護者向けの進路説明会でも話をさせてもらったことです。「とりあえず受検しよう」「とりあえず受検してみたら・・・」という雰囲気での受検はやめておいた方がいいです。**受検は「とりあえず」「度胸試し」「力試し」で受けるものではありません。**また、明確な目標もないのに受検することがどれだけマイナスに作用するかを考えてください。興味も関心もない勉強をする高校の3年間は苦痛でしかありません。

特に特色選抜の受検に関しては、「志願理由書」というものを書いて提出することになっています。中途半端な理由や不明確な目標の人は受検しても結果は出ません。その学校の特色ある学習に強い意欲や興味・関心を持ち、高校卒業後の進路についてのビジョンをしっかりと持っていることが必要です。これは推薦入試でも同じことが言えます。

ですので、「とりあえず」の受検は絶対にお勧めしません。そこは、家庭できちんと考えた上で判断してください。

3. 推薦・特色選抜入試以外の高専・公立・私立の入試について

進路希望調査提出期間中や提出後に担任の先生や進路担当から話をした生徒もいたかと思いますが、今の自分の実力や目指す方向性などを考え、**三者面談で最終の受験先を決定**できるようにして下さい。そして、**決定後は変更することが無いようにして下さい。**そのために、期末テストが返却され始めたら、三者面談までにもう一度自分自身の結果とこれからの自分とを考えてください。場合によっては、テスト返却後から三者面談までに担任の先生から話をしてもらうことになる人がいるかも知れません。

4. 高専受験が決まった人は、早めに願書をお渡しします。

高専受験の人は、3学期に入ってすぐに出願をすることになりますので、以下の日程で動きまでするので、間違えないようにしてください。

三者懇談後・・・願書一式を渡します。(家で内容の確認もしておいてください)

下書き・下書き点検・・・12月21日(金)の終業式の午前中までにチェックを受けます。

清書・点検・出願準備・・・12月25日(火)～27日(木)の間で学校で仕上げて出願に備えます。

なお、受験料の納付などについては、願書をよく読んで、期日に間に合うようにしてください。

5. 私立高校学校説明会は12月にも開催されていますのでぜひ見学を！

さて、私立高校の受験先でまだ悩んでいる人はいませんか？まだ、12月の上旬に学校説明会を開催している学校は多くあります。悩んでいるのであれば、ぜひ見学会に参加してください。もし、どこの学校を受験しようか悩んでいる人は、まず担任の先生に相談してみてはいかがでしょうか？神戸方面だけでなく、姫路方面にももちろん私立高校はありますし、しっかりと学校生活のサポートをしてくれる高校もたくさんあります。ぜひ、三者面談までに見学に行こうと考えている人は行ってください。申込については、各自でHPから申し込んだり、事前申し込みが不要の高校もあります(事前申込不要の高校が大半です)。

奨学金のご案内

希望されるご家庭は、生徒を通じて、12月7日(金)までに進路担当までお知らせください。書類をお渡しします。

交通遺児育英会奨学金制度(第2次募集) 返還期間最長20年
奨学金は無利息

《条件》

保護者が交通事故で死亡又は重度後遺障害となった家庭のこども

あしなが高校奨学金

返還は無利子。20年間での分割返済

第2次募集＝12月13日(木)校内㍻切、第3次(最終)募集＝2月20日(水)校内㍻切

《条件》

・保護者を病気又は自殺、災害(道路上の交通事故を除く)などでなくしている

・保護者が重い障害(1級～5級)を負っている家庭のこども

・他の奨学金との併用可

(ただし、あしなが以外の奨学金が併用不可の場合は応募できません)。

私立高等学校入学資金貸付

無利息、ただし、返還を怠った場合、年利15%の割合で違約金を徴収。

《条件》

保護者が兵庫県民で、2018年度の市民税所得割額及び県民税所得割額の基準に該当するただし、上記項目の所得割額の基準を超えていても、特別な事情(転退職、死亡、入院、離婚、別居、失業、倒産などにより2018年中の学資負担者の所得が前年に比べて著しく減少する見込みであること。

1人30万円以内(授業料、教科書代、制服代、カバン代は対象外)

返還方法＝高校3年間の在学中に6回に分けて返済